

第2学年 道徳科（人権）学習指導案

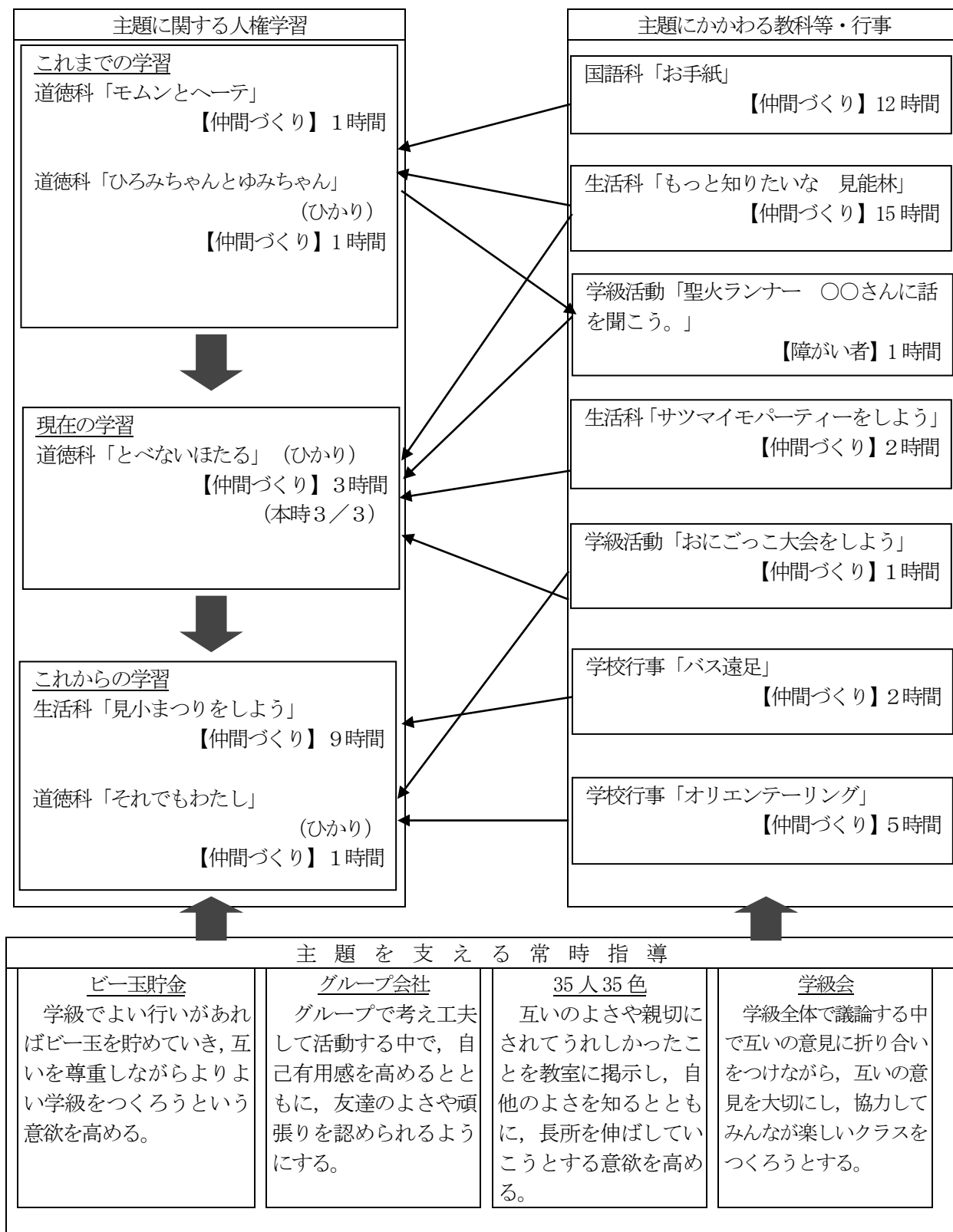
- 1 主 題 仲間づくり
- 2 主題設定の理由（省略）
- 3 育てたい資質・能力 ①主体的に考え行動する力

4 ねらい

相手の気持ちを考えて行動することの大切さを理解し、互いに支え合い、励まし合って物事を成し遂げようとしていこうとする態度を育てる。

5 指導計画

【 】 普遍的な学習のテーマ・個人人権課題名



6 本時の学習

(1) 目標

相手の気持ちを考えて行動することの大切さに気付き、互いに支え合い、励まし合って生活していこうとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値	B－(9) 友情, 信頼
-------------	--------------

(2) 普遍的な学習のテーマ 仲間づくり

(3) 展開

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点 ◆育てたい資質・能力
<p>1 前時までの学習を振り返り、仲間のほたるの言動について確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">なかまのほたるたちの気持ちについて考えよう。</p> </div>	<p>○ まわりのほたるの行動は実はとべないほたるを守りたいという思いだったことをおさえる。</p>
<p>2 仲間のほたるの言動について考え、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しんぱいしていたよ ・ぼくもたすけたいと思っていた ・ぶじにかえってこられてよかったね 	<p>○ はくちょう座の形になって帰って来たときのまわりのほたるの気持ちを役割演技を通して考えさせる。 (発表・態度) ①③</p>
<p>3 帰って来たほたるたちを迎えるとべないほたるの気持ちを考え、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うれしかった ・心が温かくなった ・一人じゃないってすてきだな 	<p>○ 役割演技やとべないほたるの情景から気持ちを考えさせる。 (発表・態度) ②③</p>
<p>4 自分たちの生活を振り返る。</p>	<p>○ 学級生活の中で具体的に考えさせる。</p> <p style="text-align: center;">◆主体的に考え行動する力</p> <p>○ これからの生活の中で自分ができることを考えさせる。 (ワークシート・発表) ②</p>

(4) 評価

- ・相手の気持ちを考えて行動することの大切さを理解することができたか。 (知識的側面) ①
- ・これからの生活の中で、仲間と共に支え合い、励まし合って生活していこうとする意欲を高めることができたか。 (価値的・態度的側面) ②
- ・役割演技をしたり、見たりして他の人の立場にたって考えることができたか。 (技能的側面) ③